

芹ヶ谷公園“芸術の杜”の整備について

芹ヶ谷公園を“芸術の杜”の杜というテーマのもと、町田らしい多様なアート、カルチャーに親しめる場所として、また、まちなかから繋がる緑あふれるゆとりの空間として、より多くの方々から親しみ愛される公園とするための整備を進めています。

1. 公園・美術館一体整備におけるデザイン監修（総合企画）及び設計業務

公募型プロポーザルによって契約候補者を特定し、下記の通り、5月31日に契約締結しました。

【業務の概要】

○デザイン監修（総合企画）業務

- ・プロジェクトマネジメント業務
- ・芸術の杜の将来像の具現化
- ・将来像の実現に向けた運営手法等の提案
- ・建物基本設計に必要な要件整理

○芹ヶ谷公園基本設計（第2期）業務

※（仮称）国際工芸美術館基本設計（その2）業務は別途契約

【契約の概要】

契約金額	26,200,000円
契約相手方	オンデザイン・stgk・YADOKARI 共同企業体
工期	2021年3月19日まで

なお、プロポーザルにおいては、業務目的、背景と経緯、業務概要や要件などを示すとともに、以下の要素・視点・ポイントを踏まえた提案を求め、評価委員会による評価を行いました。

○当該業務の実施に当たって求める要素・視点

- ・シティセールス・ブランディングの視点
- ・公共施設再編・行財政改革の視点
- ・アート・カルチャーの視点

○評価のポイント

- ・芹ヶ谷公園への“子ども”と“体験”、芸術（Art）要素の組入れ方に関する考え方
- ・公園の整備に関する考え方（公園と建物一体でエリア全体でどう使うか）
- ・建築に関する考え方
- ・民間活力の導入や地域との連携を誘引する整備運営手法の検討に対する考え方
- ・合意形成に向けた考え方・提案

2. 公園・美術館一体整備における官民連携可能性調査業務

5月29日に、地方公共団体における官民連携事業の導入に関する取組支援として国土交通省が実施する「令和元年度 PPP/PFIに関する支援対象（先導的官民連携支援事業）」に採択されました。

現在、公募型プロポーザルにて契約候補者を選定中です。（7月末 契約予定）

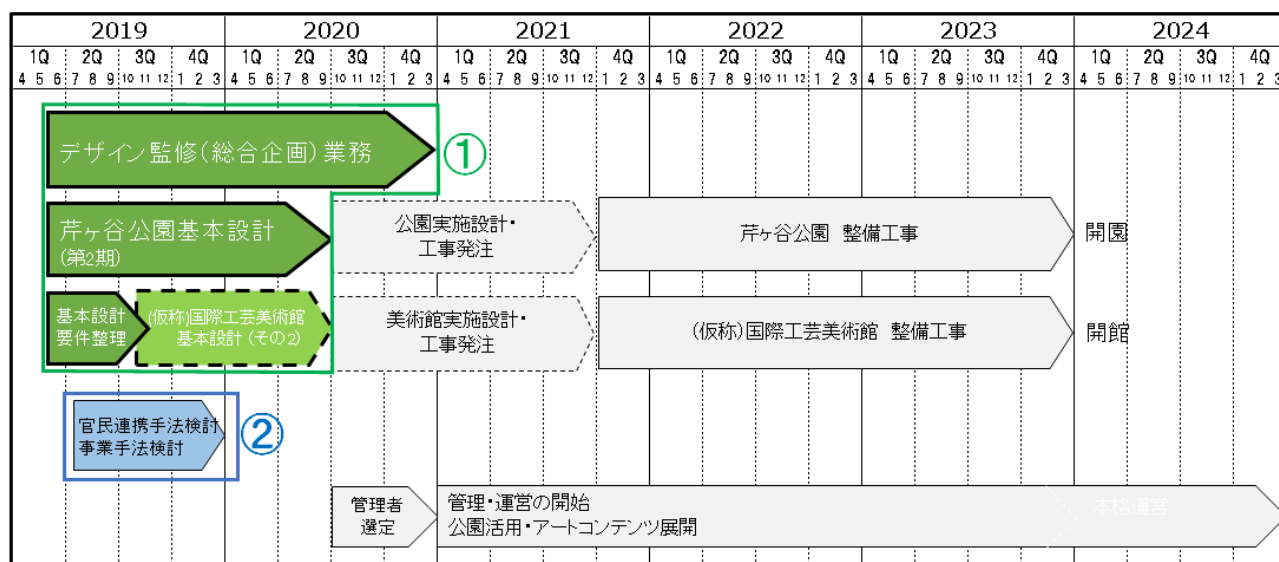
【業務の概要】

芹ヶ谷公園と（仮称）国際工芸美術館の一体的な整備を推進するにあたり、民間事業者の創意工夫を最大限活用することによって、芹ヶ谷公園“芸術の杜”が、賑わいある中心市街地を形成する拠点の一つとして、15年先も30年先も持続的に価値を提供し続ける場となるよう、その整備・運営に係る、官民連携による最適な事業手法について検討を行うことを目的とする。

契約目途額 12,750,000円

工期 2020年3月2日まで

3. スケジュール（予定）



※（仮称）国際工芸美術館基本設計（その2）については、基本設計の要件整理の後に別途契約します